		ŧ	の忘れれ	目談臣	逐療連携書				
				記載日:平成			年	月	B
連携先医療機関:			紹介元機関:						
診療科:					住所:				
医師氏名:				TEI	L/FAX:				
相談医氏名:									
フリガナ									
患者氏名				生年月	日 年	月		日()歳
性 別			住 所						
電話	自宅	()						
	緊急時	()	氏名()	続柄	()
	相談内容	Į.							
もの忘れ									
相談内容									
)項目で当て	はまる所にチェ	ェック						
生活状法	-						III	1	
① 5年~10年前と比べて変化はない									
② とっさに物の名前が出てこない、うっかり約束ごとを忘れるが、年齢相応で問題ない □ はい □ いいえ ③ はっきりともの忘れを認めるが日常行っている買い物や家計の管理等は何とかできている□ はい □ いいえ									
					K計の官埋寺は ⁶	何とかでき	C118	_	□いいえ
_	りと、もの忘れ			\			<u> </u>	_	
⑤ 季節感が分からず、自分で服を選んで着ることが ⑥ 体の洗い方、服の着方が分からない、トイレの失								_	しいいえ
日常生		איפינו נלינו נל	(C) (P4 D O) X	奴みこん	າທ _ິ			<u> </u>	
		—————— 部分介助	□ 全介助		飲み込みづら		せやす	را. ا	
整容		部分介助	□ 全介助		11	(日常生)			———— 事項)
 移 乗		部分介助	□ ほぼ全		□全介助	†	.= ••	- ••	-
	_	介助で可能	□ 車椅子	自操可	□不能	1			
歩行状態	□前傾□□	小刻み	しとっさに	足が出れ	ない	1			
動作	□自立 □	鈍い	□ 麻痺あ	IJ	□不安定	7			
送付先					西播磨	圏域認知症 Ver. 1.0(
						· 51. 1.0 (_0.0.	J. JUIT.	1947